

炬火(きょか)とはオリンピックの聖火に当たるもので、両大会の開会式で炬火台に点火されます。炬火トーチ・ミニ炬火台は、開・閉会式や市町における炬火の採火イベントにおいて使用されます。

炬火トーチ

全長：70cm
重量：400g
材料：アルミ、ABS樹脂

【特徴】

- ・栃木の川の流れを緩やかな流線型と青のラインで表現し、栃木の自然を緑のラインで表現
- ・緑のラインにはとちの葉を加え、栃木県らしさを強調
- ・展示用の台座には、県木であるトチノキを使用

【製作】

株式会社LIGHT'S



ミニ炬火台

全高：40cm
全幅：40cm
重量：約11kg
材料：スチール、大谷石

【特徴】

- ・多面体に組み上げたスチールを下地に、板状に加工した大谷石でいちごの形を表現
- ・実際に両大会の開・閉会式で使用する炬火台の約4分の1サイズで作成
- ・大谷石は東日本大震災時に崩れた塀などを再利用

【製作】

株式会社LIGHT'S (スチール加工、塗装、仕上)
バーンストーン株式会社 (石材加工、大谷石貼付)
株式会社大久保 (石材提供)



栃木県庁本館1階の展示スペースで、実物を展示しています。